

五郎岳登山と治山工事見学 （7月8日）

26名の参加により、五郎岳周辺を散策しながら、植物学習、これまで山形森林管理署が葉ノ木沢流域や不動沢で取り組んで来た治山対策の説明と治山工事箇所の見学会を実施しました。

馬見ヶ崎川の上流にある葉ノ木沢流域で75基の治山ダム等が整備され、暴れ川と形容された馬見ヶ崎川の治山治水対策が図られてきた事に対して、参加者から「治山対策の重要性を理解出来た。」「工事に間伐材が使われ、時間の経過とともに、自然な景観となっている事に驚いた。」などの感想がありました。



出発前の準備体操



鳥兜山頂で記念撮影



ヤグルマソウを使った風車づくり



治山工事の解説



治山工事中の不動滝（平成15年）



現在の不動滝

植生が回復し工事跡も景観と一体化